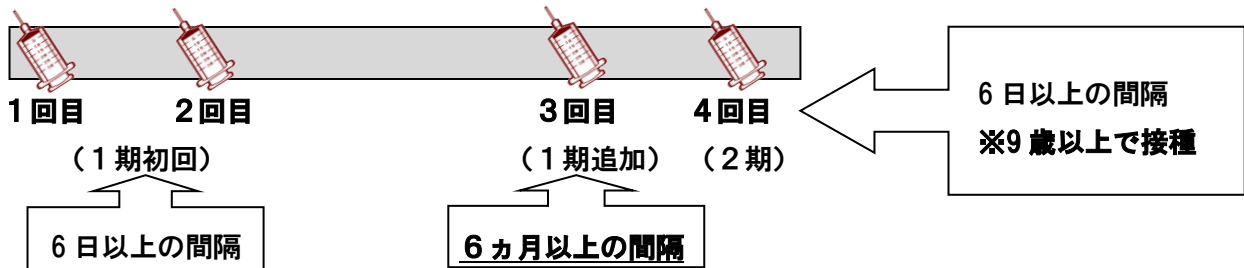


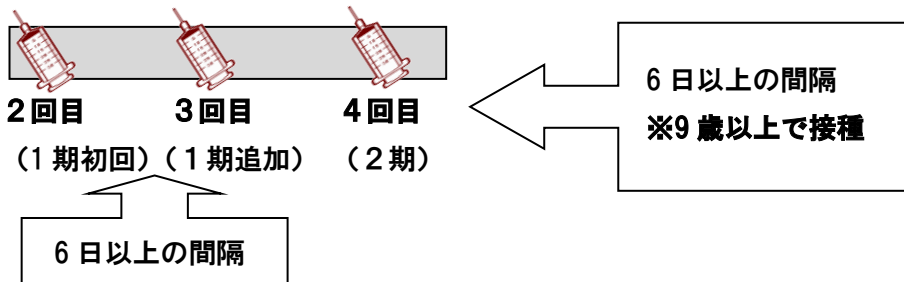
日本脳炎特例対象者について(第 3 条(旧 5 条))

2011年(平成23年)5月20日付で法律が改正になり、接種を受ける機会を逃した方が特例対象者として追加されました。特例対象者は1995年4月2日～2007年4月1日(平成7年4月2日～平成19年4月1日)までの間に生まれた方で、4回接種のうち不足が生じている方です。接種期間は20歳になる日の前日までです。

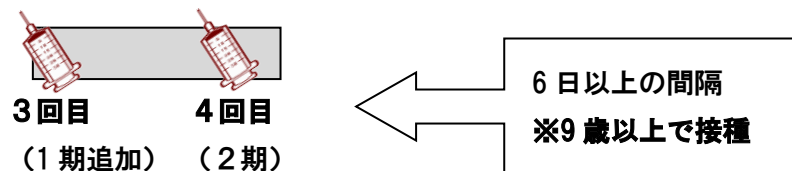
① 日本脳炎予防接種を2011年(平成23年)5月19日までに全く受けていない方



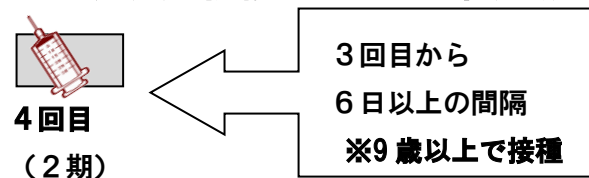
② 日本脳炎予防接種を2011年(平成23年)5月19日までに1回接種を受けた方



③ 日本脳炎予防接種を2011年(平成23年)5月19日までに2回接種を受けた方



④ 日本脳炎予防接種を2011年(平成23年)5月19日までに3回接種を受けた方



*** 2期の接種について ***

4回目(2期)の接種は、9歳以上の方で、3回目終了後6日以上の間隔をおけば実施できることとしていますが、十分な免疫獲得のためには、おおむね5年の間隔において接種することが望ましいとされています。ただし、1回目と2回目の間隔が5年以上空いている場合は、3回目と4回目はおおむね1年の間隔において接種することが望ましいとされています。